ODELIC 施工・取扱説明書

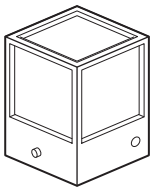
お客様へ： このたびはオーデリック照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。取扱説明書は保管してください。

この製品の取り付けには電気工事士の資格が必要です。
取り付けは販売店・工事店にご依頼ください。

施工者様へ： 施工後、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

(防雨形) 門柱灯（明暗センサー付き）

製品型番 OG 254 619R



1 安全上のご注意：必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産の損害を未然に防止するため、内容をよくご確認ください。

⚠警告
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

分解禁止
器具を改造したり、部品交換をしたりしない
火災、感電、落下の原因になります。

浴室禁止
湿気の多いところでは使用しない
火災、感電の原因になります。

禁止
布や紙などで覆ったり、燃えやすいものを近づけたりしない
火災の原因になります。

器具の隙間や放熱穴にものを差し込まない
火災、感電の原因になります。

アース工事必ず実施する
アース工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実におこなう
不完全なアース工事は感電の原因になります。

必ず実施する
重量に耐えるところに確実に取り付ける
落下によるけがの原因になります。

取り付けは取扱説明書にしたがい確実におこなう
不完全な取り付けは、火災、感電、けがの原因になります。

必ず実施する
電源接続は取扱説明書にしたがい確実におこなう
接続不良による火災の原因になります。

お手入れの際には電源を切る
感電の原因になります。

異常を感じた場合は速やかに電源を切る
異常状態がおさまったことを確認し、販売店または工事店にご相談ください。

⚠注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽症を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。

禁止
腐食性ガス・粉じんの影響を受ける場所、振動の多い場所では使用しない
損傷、過熱、火災、感電、落下の原因になります。

調光器は使用しない（100%点灯でも使用不可）
故障、火災の原因になりますので、必ず取り外してください。

スプレーがけ水洗い禁止
ホースや高圧洗浄機で水をかけたり、スプレー式洗剤をかけたりしない
故障、感電、火災の原因になります。

接触禁止
点灯中や消灯直後の器具にさわらない
やけどの原因になります。

必ず実施する
表示された電源電圧で使用する
火災、感電の原因になります。

電源工事は必ず販売店・工事店（有資格者）に依頼する
一般の方の電源工事は禁止されています。

定期的に清掃、点検をする
不具合を発見した場合は使用を中止し、販売店・工事店に修理を依頼してください。

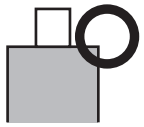
2 安全上のご注意：必ずお守りください

⚠警告 必ず以下の設置条件をお守りください。

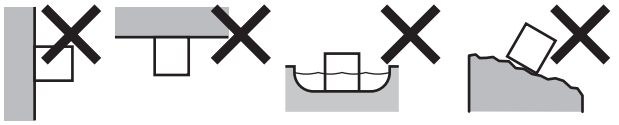




浴室等の湿気の多いところではご使用できません。
火災、感電の原因になります。



据置取付専用（門柱取付）



壁面　天井および傾斜天井　水がたまる場所　凹凸や傾斜など不安定な場所

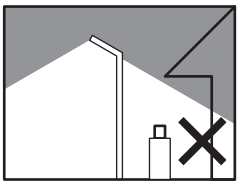
3 明暗センサーについて

[1] 施工上のご注意

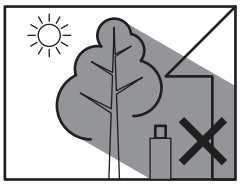
●**必ず壁スイッチを設置してください。**誤動作時のリセットができません。

●**調光器のついている回路ではご使用になれません。**故障、および誤動作の原因になります。

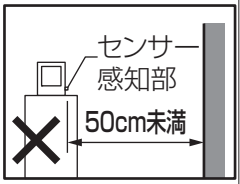
以下の場所に取り付けると誤動作の原因となります。



夜間でも明るい場所
照明が点灯しない場合があります。
センサーの感知部に街灯や隣家などの照明が直接当たる場所には設置しないでください。



昼間でも暗い場所
夕方の早い時間から朝の遅い時間まで照明が点灯することがあります。

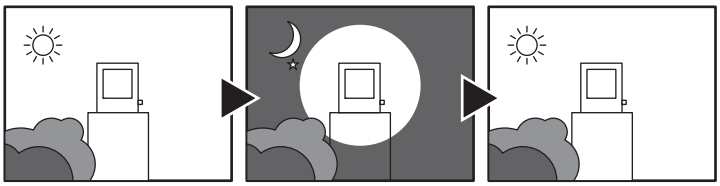


壁などの障害物からは50cm以上離して設置してください。
反射により点滅を繰り返す場合があります。

[2] 明暗センサーのはたらき

●**周囲の明るさを感知して自動的に照明を点灯／消灯するシンプルなセンサーです。**（人には反応せず、周囲の明るさだけに反応します。）

●照明が点灯する周囲照度：約45ルクス（数値は周囲環境により変化しますので、あくまで目安としてください）

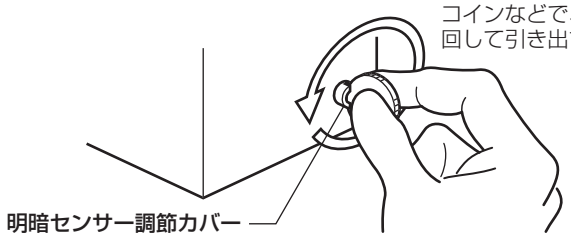


周囲が明るい間は消灯。　暗くなると照明が点灯。　明るくなると消灯。

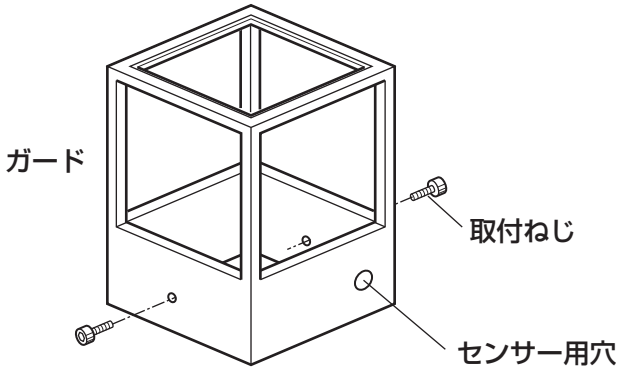
[3] 明暗センサー調節カバー

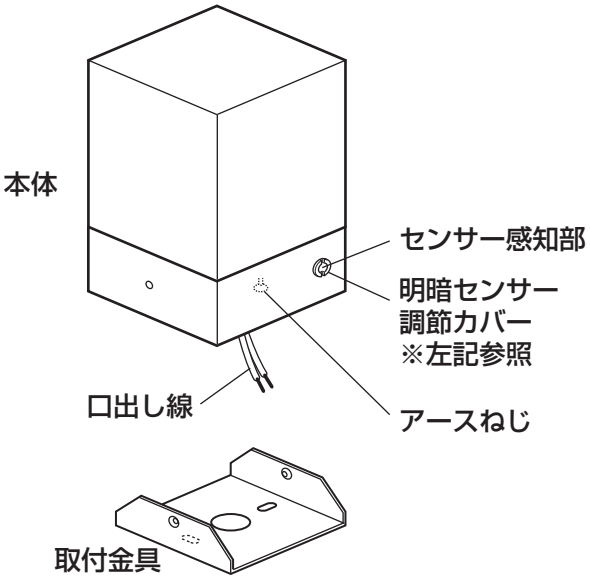
明るい色や光沢のある場所に設置した場合、床面からの反射光をセンサーが感知し、点滅を繰り返すことがあります。そのようなときには、明暗センサー調節カバーを引き出してください。誤動作が改善されます。

お知らせ　明暗センサー調節カバーを引き出すと、周囲が比較的明るいうちから点灯します。



4 各部の名称



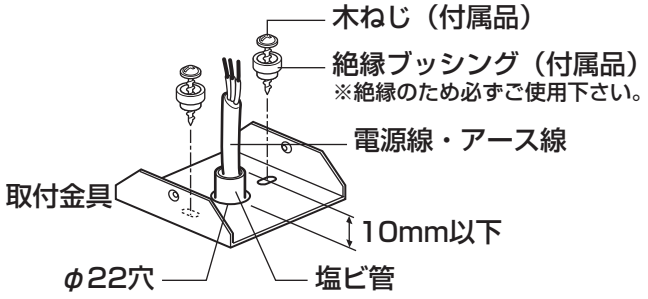


付属品	
木ねじ ×2	絶縁ブッシング ×2

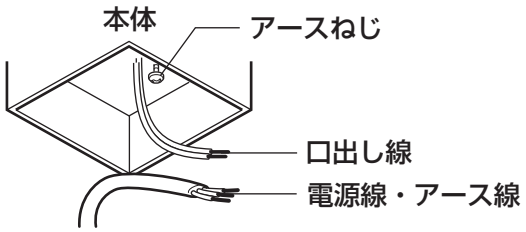
5 器具の取り付け：電気工事士の資格が必要です。販売店・工事店に依頼してください。

必ず電源を切ってから取り付けてください。

[1] 取付金具を取り付ける

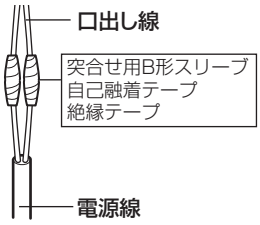


[2] 電源を接続する



（1）電源線と口出線を突合せ用B形スリーブ等で確実に接続し、自己融着テープを巻き、さらに絶縁テープで仕上げてください。

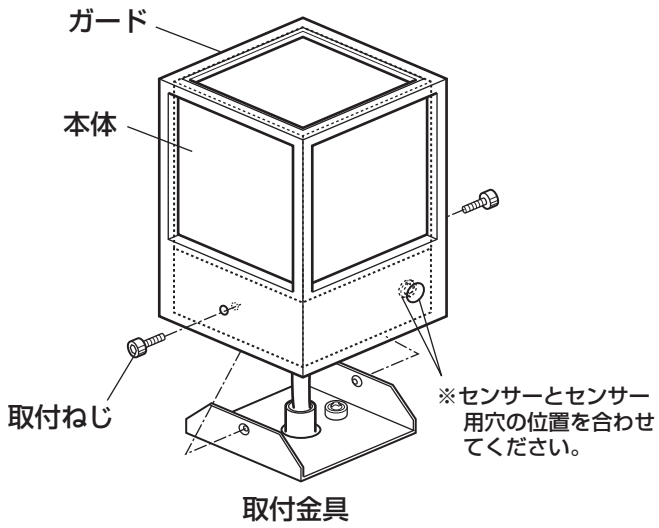
●口出線の接続は電気設備技術基準の省令第7条、および同解釈第12条にしたがってください。
（具体的な接続方法：内線規程1335-7参照）



（2）アース線をアースねじに接続して、D種（第三種）接地工事をおこなってください。

[3] 本体とガードを取り付ける

ガードと本体を重ねて取付金具にかぶせ、取付ねじで共締めにしてください。



[4] 電源を入れセンサーのテストをする

（夜になると照明が点灯するか、昼間でも確認できます）

（1）感知部を手で覆い、照明が点灯すれば正常です。
※日射しが強いときは、光を透さないものでしっかり感知部を覆ってください。
（手は強い光を透してしまうことがあります）

（2）手をはなすと消灯します。

6 故障かな？と思ったら

器具にはセンサー制御用のマイコンが内蔵されていますので、万一誤作動等が生じた場合は壁スイッチを一旦OFFにするとリセットされます。

現象	原因	処置
暗くなっても点灯しない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにしてください。
	感知部に外部から光があたっている	光の原因を取りのぞいた後も点灯しない場合は、感知部を覆って点灯するか確認してください（明暗センサーのテスト）。点灯すればセンサーは正常ですので、周囲がもう少し暗くなるまでお待ちください。
明るいのに点灯する	感知部が何かの影になり部分的に暗くなっている	影の原因を取りのぞいてください。
	感知部にゴミや汚れがついている	感知部を傷つけないように注意して取りのぞいてください。
	明暗センサー調節カバーを引き出している	前頁の「明暗センサー調節カバー」を参照ください。
点滅を繰り返す	感知部の正面50cm以内に光を反射するもの（車や鏡や壁など）がある	反射した自らの光を感知して点滅を繰り返す場合があります。原因を取り除いてください。
	床面からの反射光を感知している（明るい色や光沢のある床の場合に発生することがあります）	明暗センサー調節カバーを引き出してください。 前頁の「明暗センサー調節カバー」を参照ください。

それでもなお正常に作動しない場合は、電源を切り販売店にご連絡下さい。

7 保守・点検・その他の留意点

[1] LEDについて

（1）LEDには光のバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
（2）LEDを長時間直視しないでください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
（3）器具のきわめて近くで、赤外線リモコン方式のテレビ等の機器を使用すると、リモコン操作に影響を与える場合があります。
（4）器具を山間部、鉄筋建物等の電波の弱い地域でご使用する場合、音響、映像機器に影響を与えることがあります。特に器具の近くでのラジオの使用はお避けください。雑音が入る場合があります。
（5）ホタルスイッチは3個までとしてください。
4個以上では、スイッチを切ったときに器具が点滅したり暗く点灯することがあります。また壁スイッチ点灯切替機能付きの器具は、正常に切替ができない場合があります。

[2] お手入れについて

（1）器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。
＊汚れがひどい場合は、水または薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤分が残らないように水で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
＊木材、紙、布などは水拭きせずに、柔らかい布またははたきで、こまめにほこりを落としてください。
＊スプレー式洗剤などを直接器具にかけると火災の原因になります。必ず布に含ませてご使用ください。
＊シンナー・ベンジン等のご使用はお避けください。器具が変色・変形する場合があります。
（2）明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃をおこなってください。

[3] その他の留意点

（1）点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
（2）揮発性物質および殺虫剤等を器具にかけないでください。
（3）長期間ご使用にならない場合は次のような保管環境をお守りください。
＊直射日光を避けて0～35℃の温度範囲で保管してください。
＊ほこりの多い場所での保管は避けてください。
＊35～85%の湿度範囲で保管してください。
（4）廃却の際、工具を使わずに取りはずしできる部品（カバー、ガラスグローブ等）は分別して各自治体のルールにしたがって廃却してください。

[4] 照明器具の寿命について

⚠注意

設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C 8105-1 解説による）
※周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
＊1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。
＊点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。
「安全チェックシート」は弊社ホームページ（https://www.odelic.co.jp）で紹介をしています。

8 仕様

電圧	周波数	入力電流	消費電力	センサー待機電力	光源
AC 100V	50/60Hz 共用	0.11A	6.1W	0.1W	LED (電球色:2700K)

●防雨形
●据置取付専用（門柱取付）
●LED光源寿命：40,000時間
（LEDの交換はできません）
●非調光（調光器不可）

9 保証とアフターサービス

保証について 保証の内容は下記のとおりとさせていただきます。

保証期間

保証期間は、商品お買いあげ日（お引き渡し日）より1年間です。
但し、LED電源装置とLEDユニット、弊社ブランドのLEDランプは3年間です。
電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。

※保証の例外
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合は、上記の半分の期間とします。

保証内容

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

保証の免責事項

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
1.使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷
2.お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
3.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
4.車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷
5.施工上の不備に起因する故障や不具合
6.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
7.日本国内以外での使用による故障および損傷

アフターサービスについて

修理を依頼されるとき

1.保証期間中は
万一故障がおきた場合は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店（工事店）までお申し出ください。
2.保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

弊社は照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品（同等機能を有する代替品を含む）です。

お問い合わせ・ご相談は **カスタマーサービス 03-3332-1123** へご連絡ください。
オーデリック株式会社 〒168-0081 東京都杉並区宮前1-17-5